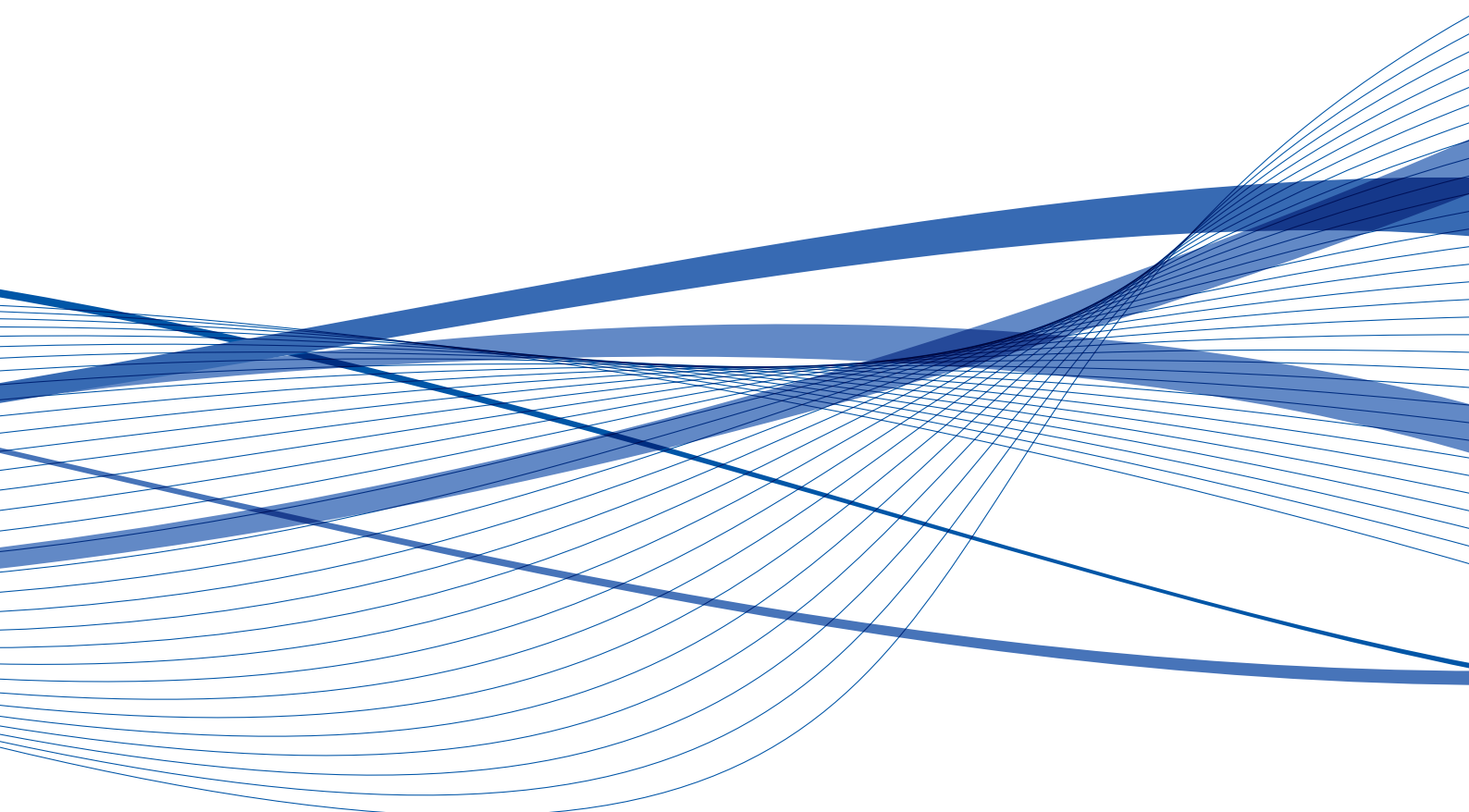




*CORPORATE GUIDE*



# 自動制御機器の 総合メーカーであるSMC

SMCの主力製品である「空気圧機器」は、  
ロボットをはじめ工場の生産ラインにおける加工、組付けなどの  
ファクトリーオートメーションや、医療機器、半導体製造装置における自動検査装置など、  
あらゆる産業機器の自動化に欠かせない機械要素部品となっています。

急速なIT化、ロボット化、AIの活用が進み、グローバル化も相まった激動の時代である今、  
お客様の視線が何処に向き、何を求めているのかを把握しなければ、  
真の顧客満足を得ることはできません。

SMCは、お客様一人ひとりの声に耳を傾け、迅速かつ的確に対応することが  
大切であると考えます。

網の目のようなグローバルネットワークでより緊密なコミュニケーション、  
高度な技術サービス、製品の安定供給を行い、  
お客様のご要望、ご期待にお応えしています。

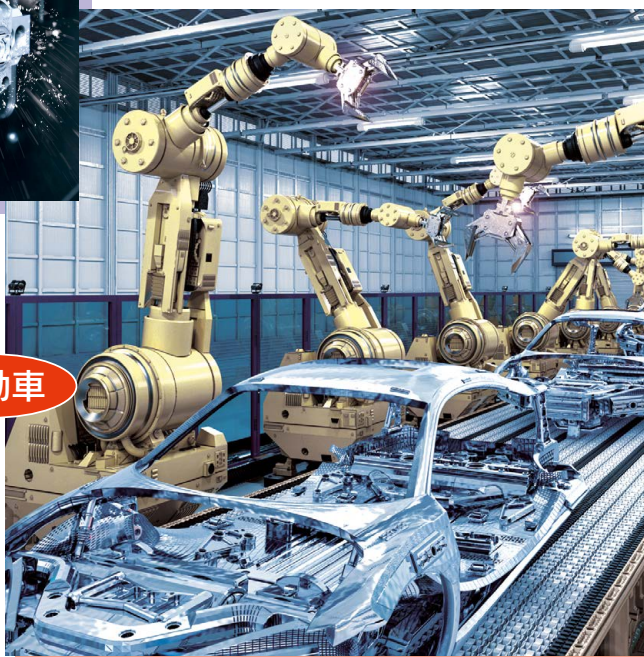
工作機械



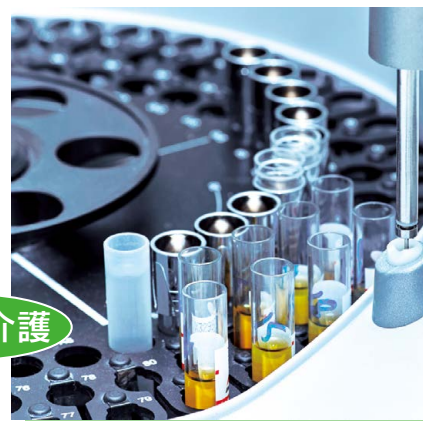
農業



自動車



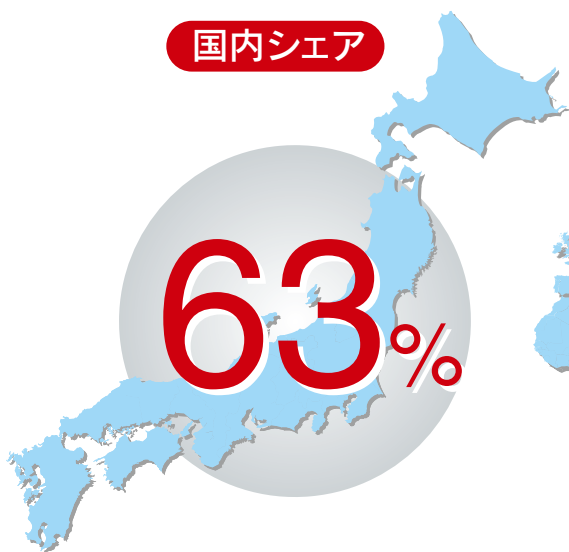
医療・介護





# 国内外で 販売シェアトップ

国内シェア



世界シェア

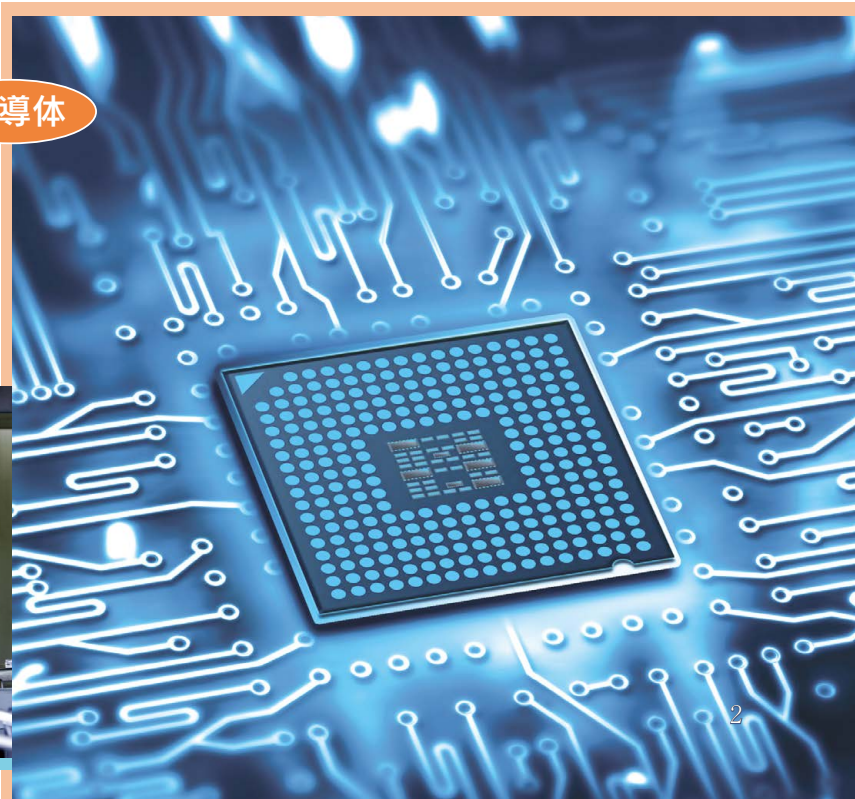


## ますます広がる空気圧制御技術の活躍舞台

産業界のオートメーションの発展とともに、高度な普及を見せてきた空気圧制御。エネルギー、自動車産業、電子工業、機械工業といった基幹産業はもちろん、幅広い産業分野で活躍しています。ハイテクノロジーとの融合も急速に進み、IT産業、産業用ロボット、さらに医療・介護などを含めた人々の生活に身近な協働ロボット、工場のスマートファクトリー化などの先進的技術をもサポートしていきます。



半導体



食品



# 基本型12,000、品目700,000 多様なニーズに対応する豊富なバリ

## 空気圧制御システムをトータルにラインアップ

空気圧機器の総合メーカーであるSMCは、さまざまな用途に対応した製品をトータルなシステムとしてお届けしています。そのためにシステムを構成する各機器に幅広い製品群をラインアップしています。多種多様なニーズに的確に対応できるSMCの空気圧システムは、この充実した製品群から生まれてきます。

### 圧縮空気清浄化機器

圧縮空気の除湿・ろ過処理により、清浄な空気を生成する機器。



圧縮空気清浄化フィルタ

エアドライヤ

### 方向制御機器

圧縮空気の流れの方向を切換えることで、エアシリンダなどの駆動機器を制御する機器。



無線システム

ソレノイドバルブ

### 空気圧補助機器

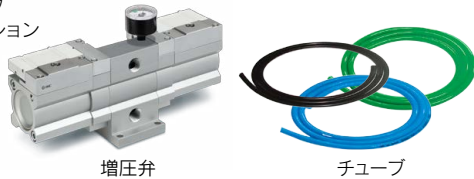
圧縮空気中の水分・固形異物除去、圧縮空気の圧力調整・潤滑油供給機器。速度制御、配管用機器。



モジュラタイプ  
F.R.L.コンビネーション

管継手

駆動制御機器

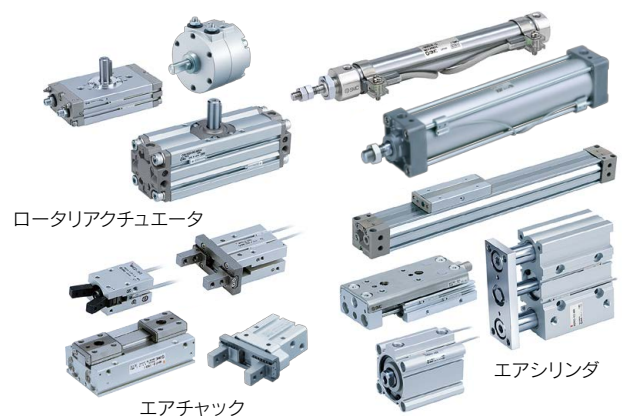


増圧弁

チューブ

### 駆動機器

方向制御機器により、切換えられた圧縮空気を利用し、直線・回転動作、把持を行う機器。



ロータリアクチュエータ

エアチャック

エアシリンダ

### 検出スイッチ

空気や水など、さまざまな流体の圧力や流量を検出する機器。



圧力スイッチ

フロースイッチ

### 静電気対策機器(除電機器)

静電気による製品の破壊や異物付着を防止する機器。



イオナイザ

表面電位センサ



## 周辺分野に広がるSMC製品

SMCでは従来の空気圧制御機器の枠にとどまらず、その周辺分野までカバーできる製品づくりを進めています。ニーズとともに進化するSMCの製品群。お客様一人ひとりの満足のために、新しい分野への製品開発に積極的に取り組んでいます。

### 電動機器

各種コントローラと電気モータを使用して高精度多点位置決め、ショックレス搬送などを実現した電動機器。



電動アクチュエータ

コントローラ/ドライバ

### 真空用機器

圧縮空気を供給して真空を発生させ、ワークの吸着搬送を行う真空機器。



真空エジェクタ

真空パッド

ベルヌーイグリッパ

### 協働ロボット用グリッパ

ロボット先端に取付け、ワークを吸着・把持するハンドとなる機器。



標準タイプ

標準タイプ

真空グリッパ

3爪タイプ

ロングストロークタイプ

マグネットグリッパ

### 温調機器

精密な温度コントロール。冷凍方式のサーモチラーや、電子冷却素子を応用したサーモコンなどの機器。



サーモコン

サーモチラー

### 流体制御用機器

空気・中真空・水・油・蒸気などさまざまな流体の流れを切換える機器。



2ポートバルブ

### 薬液用機器

半導体や医療などに使用する酸・アルカリ・超純水などに適応する薬液用機器。



薬液用バルブ

### 高真空機器

半導体製造装置に使用される高真空機器。



高真空L型バルブ

スリットバルブ

### プロセスガス機器

半導体産業など高純度のガス供給用途に対応。



減圧弁(圧力調整機器)

ダイヤフラムバルブ

# 環境に配慮した製造プロセスの改善と製品性能向上に対応

SMCは長年にわたり、環境への影響を最小限に抑えることで、サステイナブルな社会を推進するという社会的責任の主導的役割を果たしてきました。特にCO<sub>2</sub>削減を最重要テーマとし、空気圧業界のリーダーとして展開しています。

私たちの包括的なアプローチは、製品をよりコンパクトに、より軽く設計することで、原材料を低減し、製造プロセスにおける加工時間の短縮や、また同時に製品そのものが使うエネルギーの消費を削減させることにも考慮した設計を進めています。

SMCはグローバルな対応で、技術、製造、営業が三位一体となり、世界のお客様のご要望に応えるべく、地球環境を守るという大きな目標を掲げて日々探求を続けています。

## 製販技一体化で

### 技術部門

#### エコプロダクツ

##### 開発



トポロジー最適化設計(コンパクト・軽量化・高効率化・高寿命化設計)

### 製造

#### エコファ

##### 製

##### 原材料・素材



原材料の変更や削減による環境保護と省エネルギー対策

##### 製



生産機械を高効率化削減、また環境に配慮

#### 製品対策

##### 環境にやさしい製品事例

###### ■パルスブローバルブ



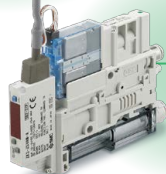
空気消費量  
**50%削減**

###### ■インパクトブローガン



空気消費量  
**87%削減**

###### ■真空ユニット



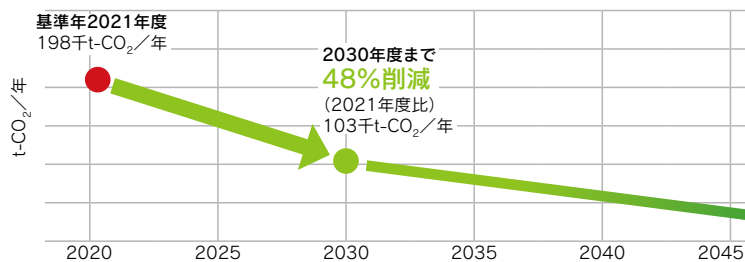
空気消費量  
**90%削減**

#### SMCグループのGHG排出削減目標(Scope1+2)

### CO<sub>2</sub>削減

#### カーボンニュートラル、脱炭素へ

SMCは2030年度までにGHG排出量を**48%削減**します。  
(SMCグループScope1+2 2021年度比)





生産工場



約30の国と地域

技術センター 5カ所



営業拠点 約80の国と地域

CO<sub>2</sub>削減のことならSMCにお任せください!

# CO<sub>2</sub>削減に貢献

## 部門

製造



し、廃棄物や無駄の  
した生産工程

物流



製品のコンパクト・軽量化による梱包材料  
削減と輸送効率アップで、環境に与える負  
荷を軽減

## 営業部門

市場調査と情報収集

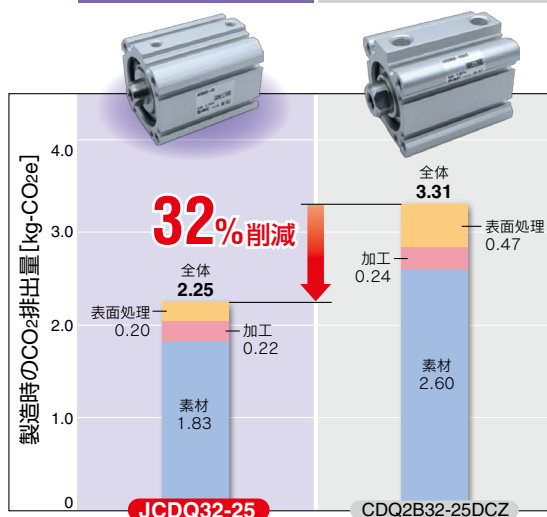
営業



お客様の使用状況を確認し、ニーズや情報  
を各部門にフィードバック

### 設計変更によるCO<sub>2</sub>排出量削減

JCQ Series CQ2 Series

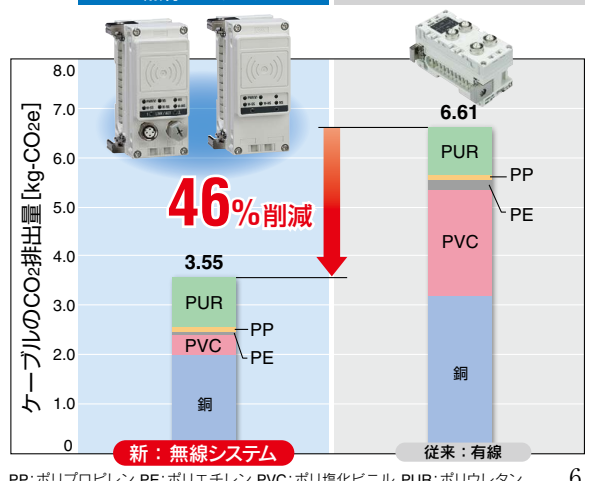


### 提案営業

#### 無線システム使用時のCO<sub>2</sub>削減

無線システム

有線



(Scope 1+2)

2050年度まで  
カーボン  
ニュートラル

## お客様のニーズに、 エンジニアスタッフ1,700名で

IT産業に代表される先端技術との融合やライフサイエンス分野への展開、そして環境対応、省エネという流れの中で新しい時代を迎えている空気圧制御。それに伴って、SMCでは性能・品質・耐久性の向上はもちろん、高機能・多機能化、小型化、新素材への対応など、多岐にわたった研究・開発に取組み、お客様の要望に応えた数多くの新製品を次々と生み出しています。さらに国際規格の対応はもとより、世界中のどこでも使える製品づくりを実践。各分野のスペシャリストで構成された全1,700名の豊富なエンジニアスタッフが、お客様からの多様なニーズにすばやく的確にお応えします。

## 市場ニーズに、すばやく的確に お応えするための多様な設備

電子制御技術の研究や半導体分野向けの製品開発など、常に最先端を目指すSMCの研究開発部門。製品開発をサポートする施設内には、お客様との共同研究のための実験設備も充実しています。





# すばやく対応





# グローバル・エンジニアリング 日本とともにアメリカ、ヨーロツ

お客様の視点でテーマに取り組む製品開発を基本理念とし、将来に向けた基礎技術の研究と市場ニーズに対応した製品をタイムリーに生み出していくために、SMCは研究開発部門に多くのスタッフと資金を投入しています。世界中のお客様から寄せられる課題に、的確かつスピーディーに対応していくために、アメリカ、ヨーロッパ、中国に技術センターを設立、日本を中核とした強力なグローバル・エンジニアリング・ネットワークを構築。BCP対応を意識しつつ、各技術センターは情報共有を行い、不測の事態があっても研究開発を止めることなく、世界のどこでも迅速に同質の技術サービスを提供します。

**GTC**  
110名

**ETC**  
100名

## ETC 欧州技術センター (イギリス)



イギリス本社のあるミルトンキーンズにて、欧州市場をサポート。広範囲に及ぶ試験や開発プログラムを通じ、コンセプトから製造まで、お客様に合せた質の高いソリューションの提供を実現。また、製品コンプライアンスのためのサポートやトレーニング、欧州規格・指令に準拠した製品をご提供しています。

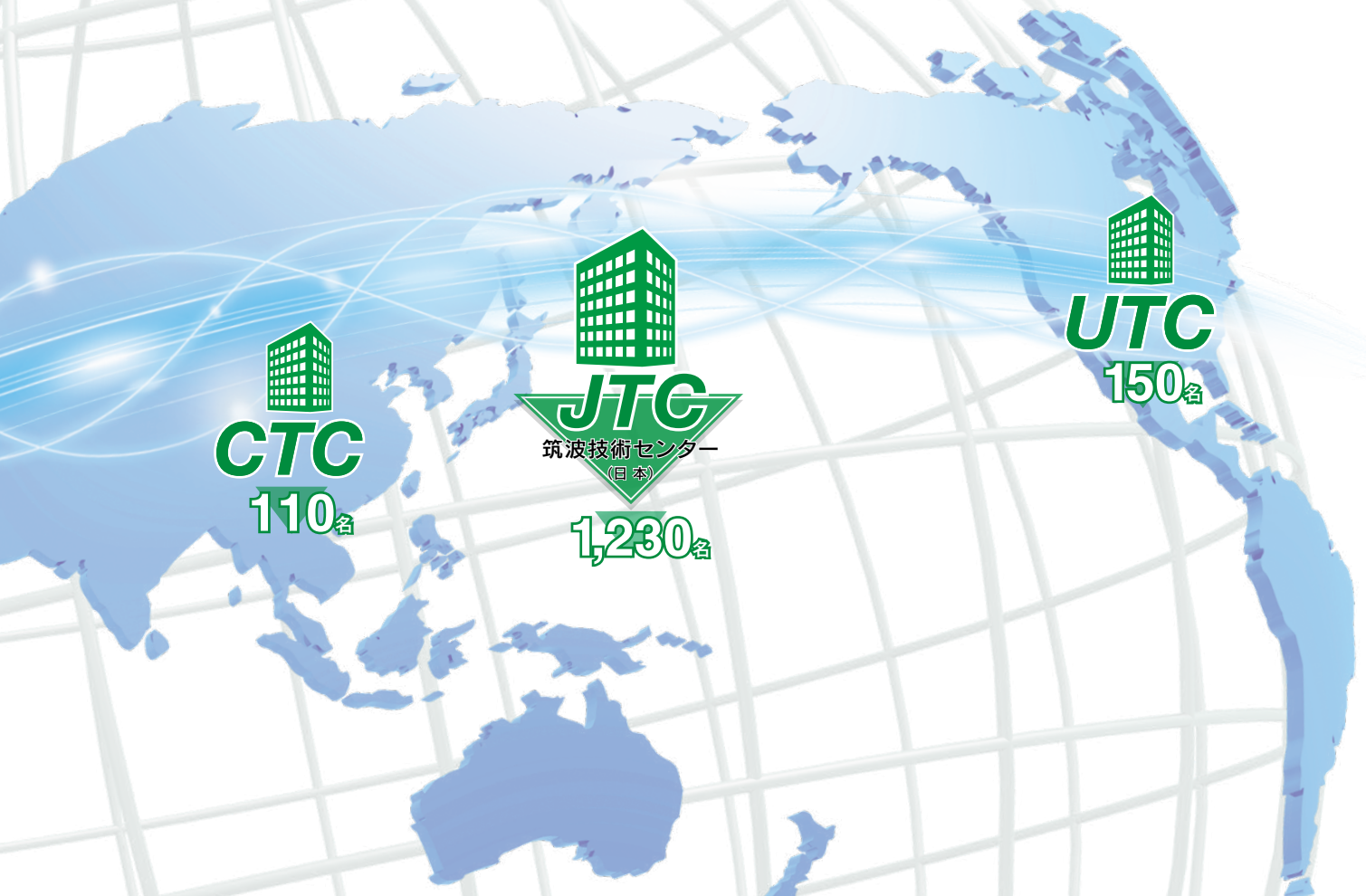
## GTC ドイツ技術センター



欧州の産業の中心地であるドイツの技術トレンドを把握しながら、お客様の設計部門と製品仕様、用途などをダイレクトコミュニケーションでサポート。お客様それぞれのご要望に応じた特注品やユニット品の開発、ソリューションの提供、プロジェクト管理への支援などを行っています。



# ・ネットワーク パ、中国に技術センターを展開



## CTC 中国技術センター



中国各地の各種業界のお客様から寄せられる多様なニーズへの対応と、製品開発および技術サポートを迅速に行えるよう体制を整えています。

## UTC 米国技術センター

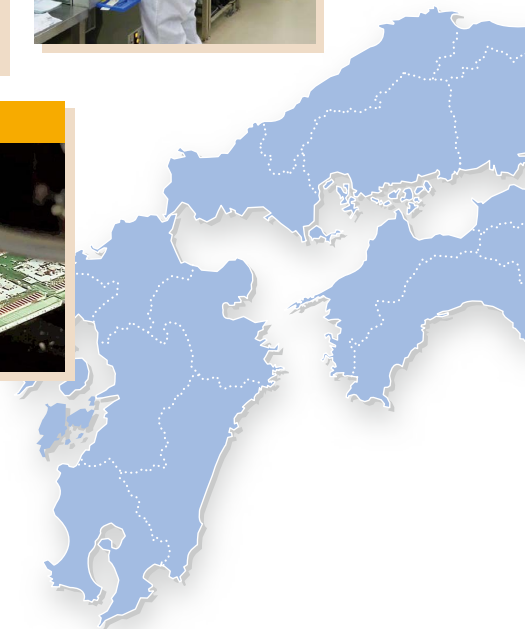
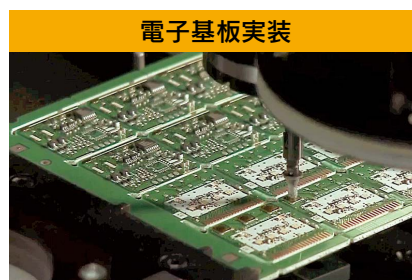
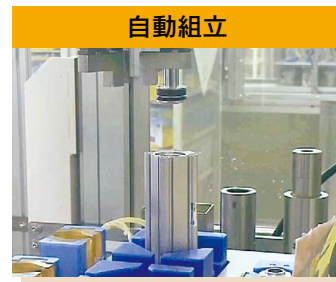
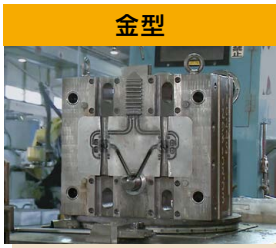
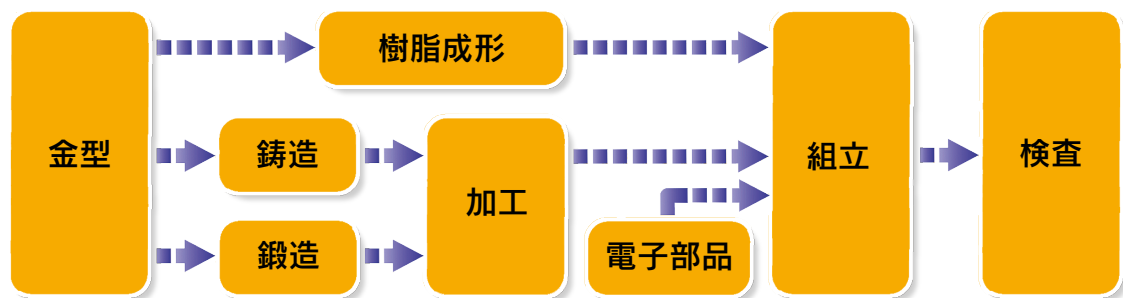


基礎的な製品データ管理を通じて、半導体製造装置、食品・包装機械、医療機器、大型車や自動車製造および機械メーカーといった各業種でサポートをしています。活動範囲は、当社標準品の製品サポートをはじめ、特注品設計、試験まで及んでいます。

## SMC独自の生産システムで

SMCの製品は、市場のトレンドを反映して多様化の傾向を深め12,000の基本型・700,000品目と膨大な数に広がっています。これをお客様に高品質、短納期でお届けするために、SMCの製造部門は、鋳造から機械加工、表面処理、塗装、組立、検査までの生産のすべてを自社で行う一貫生産方式を基本としています。さらに、受注情報に基づき生産活動のすべての指示が自動的に行われるSMC独自の生産管理システムによって、納期の短縮を実現しています。

### SMCの一貫生産システム





# 高品質、短納期を実現

## 国内生産拠点



遠野工場(岩手県)



矢祭工場(福島県)



釜石工場(岩手県)



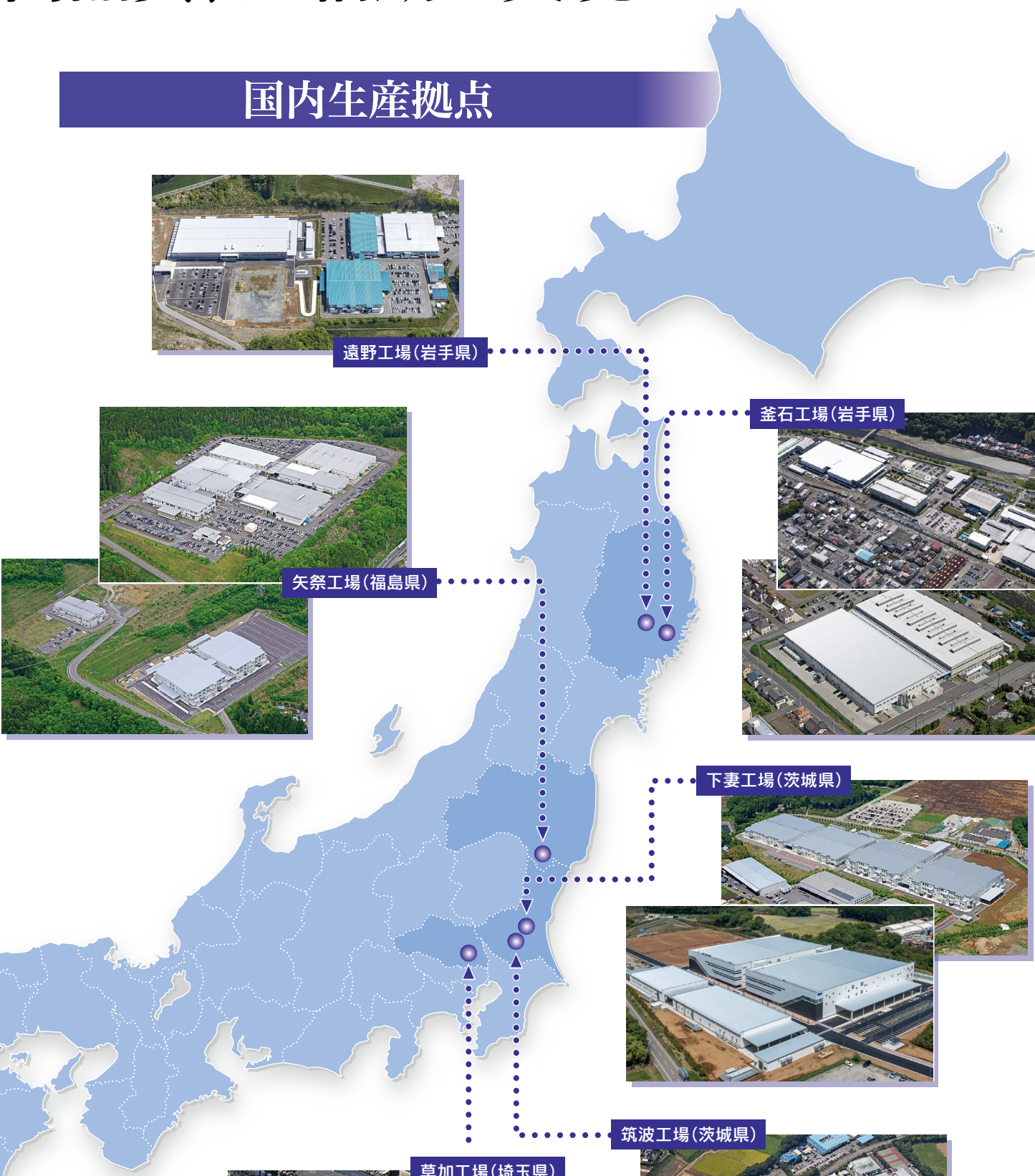
下妻工場(茨城県)



筑波工場(茨城県)

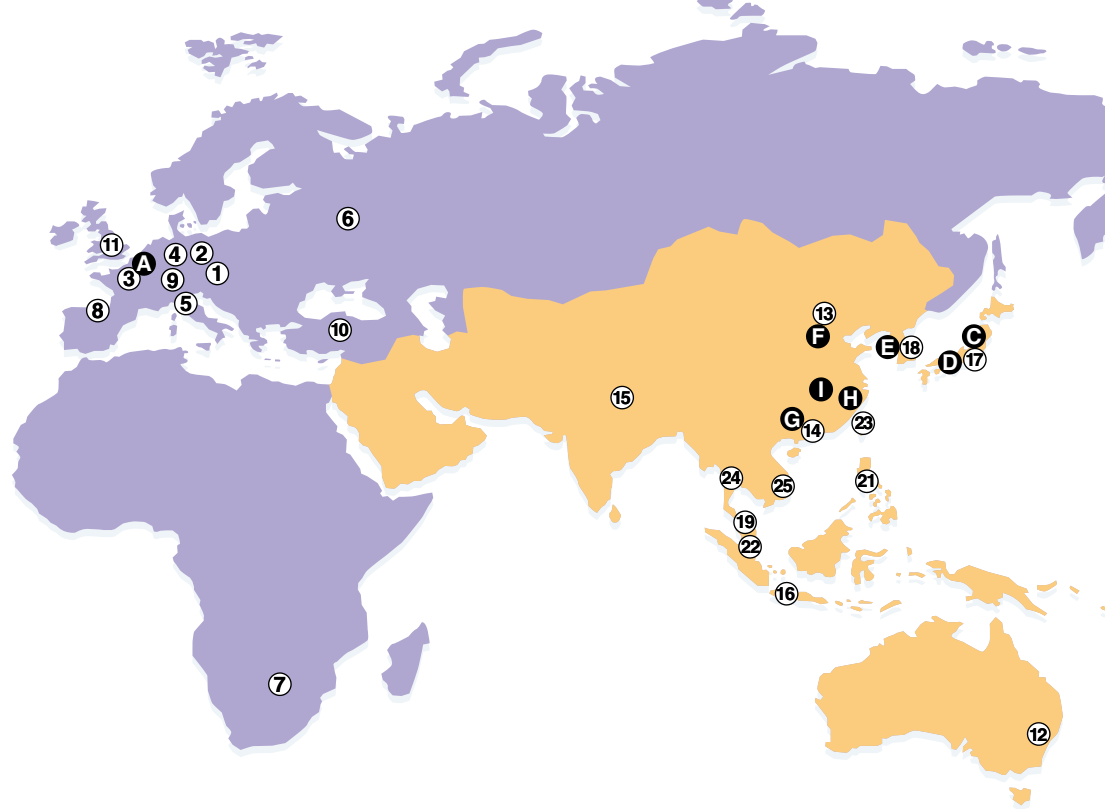


草加工場(埼玉県)



# グローバルな生産・物流体制 全世界で製品を安定生産、

SMCは、草加工場(埼玉県)、筑波工場(茨城県)など6つの国内生産拠点および中国、シンガポール、インド、ベトナム、チェコの海外生産拠点から、世界の市場に向けてSMC製品をお届けしています。また、世界の各国に現地でのお客様の多様化する要求に柔軟かつすばやく対応するために、現地市場を対象とした生産工場と物流拠点をきめ細かく設置。



## 生産拠点

※各エリアの国名および地域名はアルファベット順です。

### 欧州・アフリカ

- |                      |                      |                       |
|----------------------|----------------------|-----------------------|
| ① オーストリア Austria     | ⑤ イタリア Italy         | ⑨ スイス Switzerland     |
| ② チェコ Czech Republic | ⑥ ロシア Russia         | ⑩ トルコ Turkey          |
| ③ フランス France        | ⑦ 南アフリカ South Africa | ⑪ イギリス United Kingdom |
| ④ ドイツ Germany        | ⑧ スペイン Spain         |                       |

② チェコ



④ ドイツ



⑤ イタリア



⑪ イギリス



### アジア・オセアニア

- |                     |            |                |             |                  |            |                        |                  |                    |                     |                    |               |               |                |
|---------------------|------------|----------------|-------------|------------------|------------|------------------------|------------------|--------------------|---------------------|--------------------|---------------|---------------|----------------|
| ⑫ オーストラリア Australia | ⑬ 中国 China | ⑭ 香港 Hong Kong | ⑮ インド India | ⑯ マレーシア Malaysia | ⑰ 日本 Japan | ⑱ ニュージーランド New Zealand | ⑲ マレーシア Malaysia | ⑳ シンガポール Singapore | ㉑ フィリピン Philippines | ㉒ シンガポール Singapore | ㉓ タイ Thailand | ㉔ タイ Thailand | ㉕ ベトナム Vietnam |
|---------------------|------------|----------------|-------------|------------------|------------|------------------------|------------------|--------------------|---------------------|--------------------|---------------|---------------|----------------|

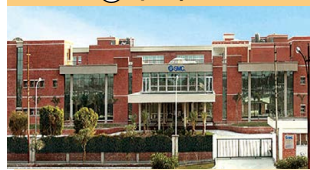
⑫ オーストラリア



⑬ 中国



⑮ インド



⑱ 韓国



㉒ シンガポール



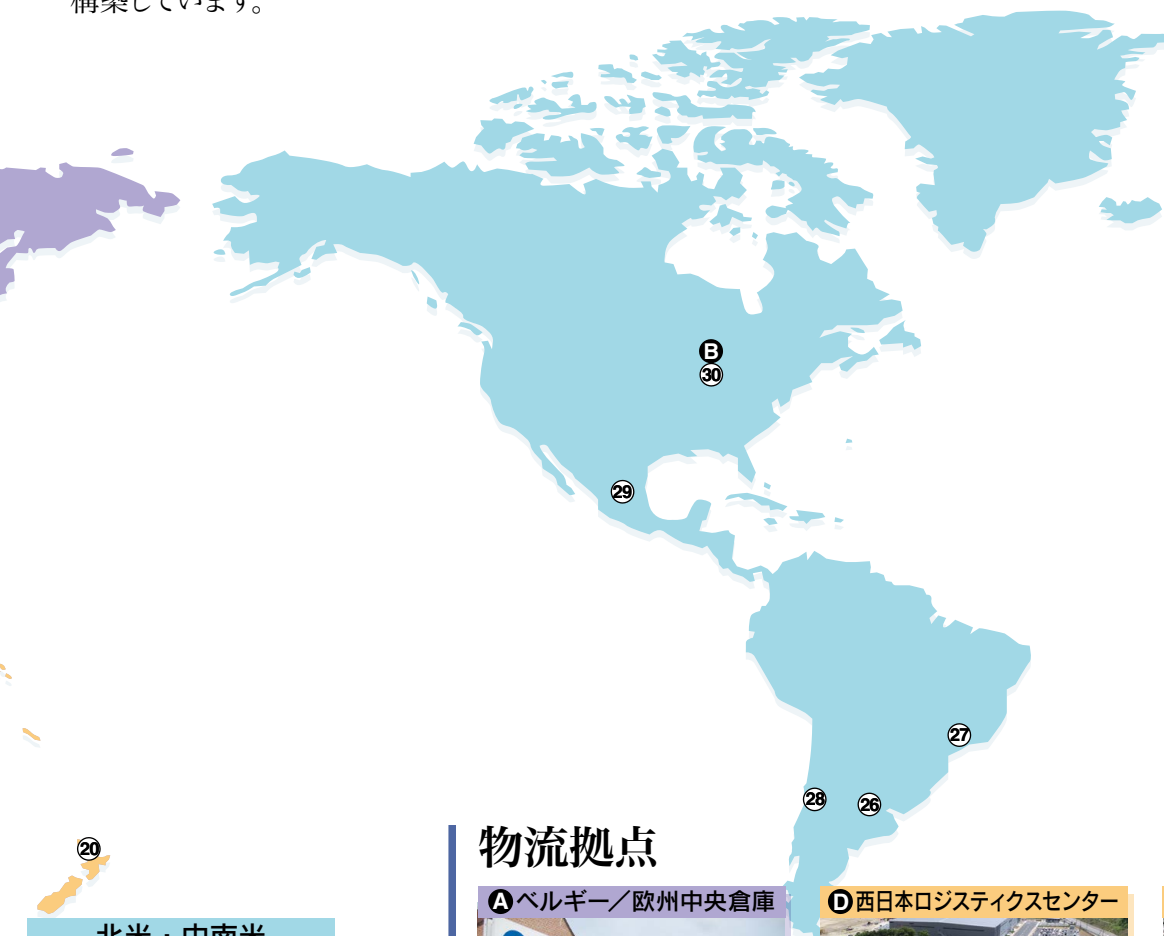
㉕ ベトナム





# により、 継続的に供給

BCP対応を意識し、緊急事態発生時の復旧が早く、事業継続により製品の安定供給を可能とする体制を構築しています。



20

## 北米・中南米

- 26 アルゼンチン Argentina
- 27 ブラジル Brazil
- 28 チリ Chile
- 29 メキシコ Mexico
- 30 アメリカ United States of America

## 27 ブラジル



## 29 メキシコ



## 30 アメリカ



## 物流拠点

### A ベルギー／欧州中央倉庫



### D 西日本ロジスティクスセンター



### H 中国／上海物流センター



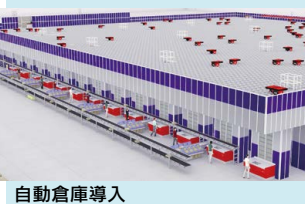
### B アメリカ中央倉庫



### E 韓国中央倉庫



### I 中国／常州物流センター



### F 中国／北京物流センター



### C 東日本ロジスティクスセンター



### G 中国／広州物流センター



# きめ細かなネットワークと豊富 ONE TO ONE コミュニケー

お客様一人ひとりにご満足いただくためには、SMCは人と人とのつながりを大切にされた営業活動が不可欠と考えています。営業スタッフは、単にお客様の注文に応えるだけでなく、お客様のウォンツやニーズを的確にキャッチして、それを技術部門や製造部門にフィードバックし、新しい製品やサービスの創造に参加することが重要な役割となっています。そのためにSMCは、お客様により身近で、より密着した営業活動の展開を目指して、きめ細かなネットワークの構築と多数の営業スタッフを投入しています。国内1,100名、海外6,800名に及ぶSMCの営業スタッフは、今日もお客様との緊密なコミュニケーションを育んでいます。

## 西部地区

### 10 京都ブロック

京都 福知山 滋賀 奈良

### 13 広島ブロック

広島 福山 山口

### 11 大阪ブロック

大阪 南大阪 門真 神戸 姫路

### 14 九州ブロック

福岡 北九州 大分 熊本 南九州

### 12 岡山ブロック

岡山 山陰 高松 松山

## 東部地区

### 1 東北ブロック

仙台 札幌 北上 山形 郡山

### 2 北関東ブロック

大宮 川越 茨城 宇都宮 太田 長岡

### 3 甲信ブロック

甲府 長野 諏訪

### 4 東京ブロック

東京 南東京 西東京 千葉

### 5 厚木ブロック

厚木 横浜

## 中部地区

### 6 静岡ブロック

浜松 静岡 沼津

### 8 名古屋ブロック

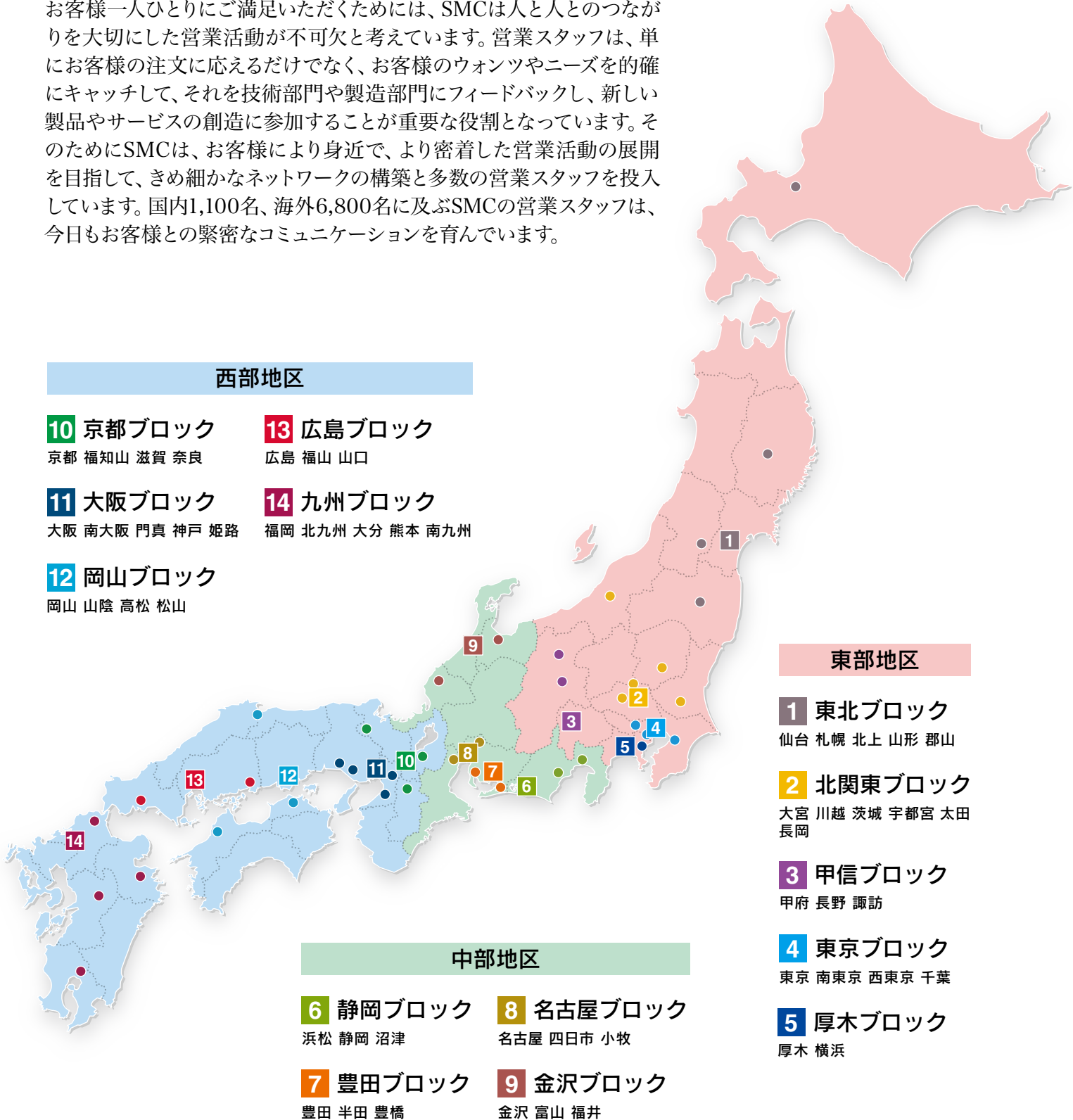
名古屋 四日市 小牧

### 7 豊田ブロック

豊田 半田 豊橋

### 9 金沢ブロック

金沢 富山 福井



国内ネットワーク  
住所一覧



# な営業スタッフで シヨン

さまざまなシーンで、幅広い情報提供

お客様との情報交換の場として各地にショールームなどを設置。またさまざまな研修会や展示会を通し、さらなる情報提供・提案を行っています。人と地域に密着したきめ細かい対応によって、ただ製品を売るだけにとどまらない、質の高い営業活動を目指しています。

## 展示会



**油圧・空気圧国際見本市**  
国内外の展示会に多数出展。



**機械要素展**  
東京・名古屋・大阪各地域で出展。



**たまご展**  
特注品を含め、お客様の要望された次世代製品のご紹介。



**ユーザー個展**  
お客様の敷地内で製品パネル展示会を実施。

## ショールーム

お客様との情報交換の場として、各地にショールームを設置。



本社



豊田営業所



京都営業所



技術センター

## 販促ツール



ホームページ <https://www.smcworld.com>  
新製品を含め、いち早い情報を掲載。

2D/3D CAD：設計工数を削減。多様なフォーマットをご用意。

選定プログラム：省エネニーズにマッチした最適・最小製品群を自動選定。



**ミニパネル**  
新製品の实物をご紹介します。



**工場見学会**  
より深いコミュニケーションと高度な技術サービスを提供するために工場見学を実施。



Web 総合版カタログ



**業種別・テーマ別カタログ**  
各業種・業態に合ったカタログで、最適なプロダクトをご提案。



**セミナー**  
東部・中部・西部各地区ショールームを中心に全国で実施。



# 約80の国と地域に展開し、『世界トップシェア』を実現

1967年のオーストラリア進出を第一歩に早くから海外市場への進出に取り組んできたSMCは、着実に世界各国に現地法人および代理店の設立を進め、現在では合計約80の国と地域、約500拠点を数えるに至っています。海外ネットワークの充実に伴い、SMCは国際ブランドとしての高い評価と信頼を定着させ、そのシェアも30%を超えて『世界トップシェア』の実績をもつまでに成長しました。

今後も各々の国や地域によって異なるお客様の要求の一つひとつにきめ細かく応えていくために、営業拠点とスタッフの充実に一層力を入れ、世界の市場でお客様にさらなる「満足」をお届けします。



## 北米・中南米地区におけるサービス体制

SMCの北米・中南米地区におけるサービス体制は、80ヵ所を超える営業拠点と5ヵ所の生産工場から成る2,000名を超えこれらの地区では、お客様からの特注品の要求、また用途に合せた支援、現地生産品などのサービスをご提供する他、ト空気圧機器の学習支援も行っています。

SMCは、進出された日系企業のみならずと密接に連携を取り、責任を持って対応できるように万全なサービス体制の充

① アルゼンチン Argentina



② ボリビア Bolivia



③ ブラジル Brazil



④ カナダ Canada



⑥ コロンビア Colombia



⑦ メキシコ Mexico



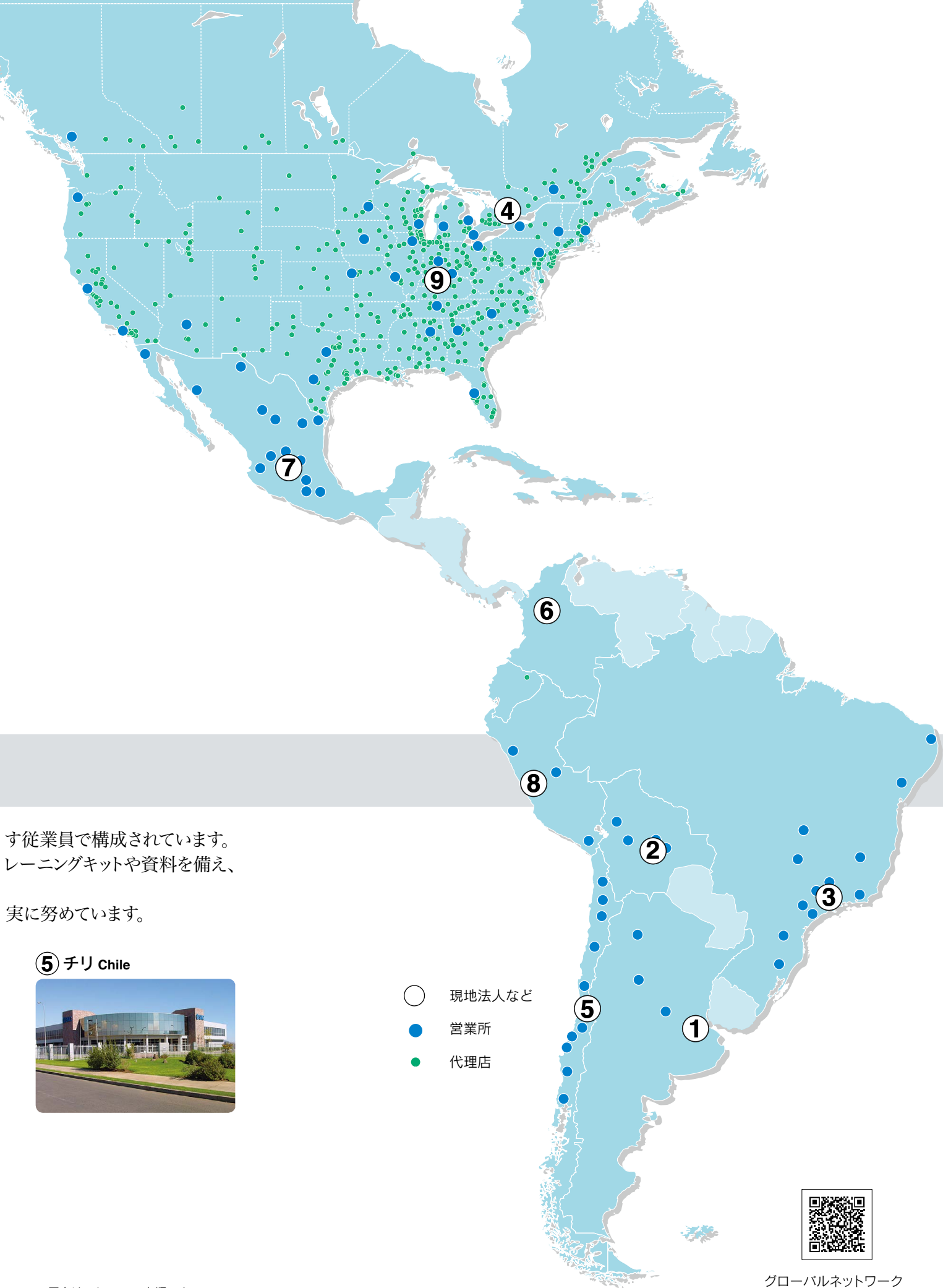
⑧ ペルー Peru



⑨ アメリカ  
United States of America







す従業員で構成されています。  
 レーニングキットや資料を備え、  
 実に努めています。

⑤ チリ Chile



- 現地法人など
- 営業所
- 代理店

※国名はアルファベット順です。

グローバルネットワーク  
 住所一覧



## 欧州・アフリカ地区におけるサービス体制

SMCの欧州・アフリカ地区においては、46カ国で製品供給、技術サポートを行っています。この広範囲に渡る販売ネットワークにより、お客様に優れたサービスをご提供しています。チェコにある生産工場の他、欧州中央倉庫 (ECW)、現地子会社での簡易特注品の製造により、欧州すべてのお客様のご要望に迅速にお応えすることが可能です。またイギリスに欧州技術センター (ETC)、ドイツにドイツ技術センター (GTC) を設置し、日本人を含む各国出身者からなる専門のエンジニア210名が、お客様のプロジェクトに取り組んでいます。英語圏ばかりではなく、その他の言語での円滑なコミュニケーションを可能にし、欧州・アフリカ全土を通じて力強いパートナーシップを形成しています。

① オーストリア Austria



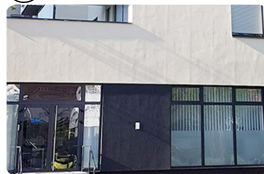
② ベルギー Belgium



③ ブルガリア Bulgaria



④ クロアチア Croatia



⑤ チェコ Czech Republic



⑥ デンマーク Denmark



⑦ エストニア Estonia



⑧ フィンランド Finland



⑨ フランス France



⑩ ドイツ Germany



⑪ ハンガリー Hungary



⑫ アイルランド Ireland



⑬ イタリア Italy



⑭ カザフスタン Kazakhstan



⑯ リトアニア Lithuania



⑰ オランダ Netherlands



⑱ ノルウェー Norway



⑲ ポーランド Poland



⑳ ルーマニア Romania



㉕ 南アフリカ  
South Africa



㉖ スペイン Spain



㉗ スウェーデン Sweden



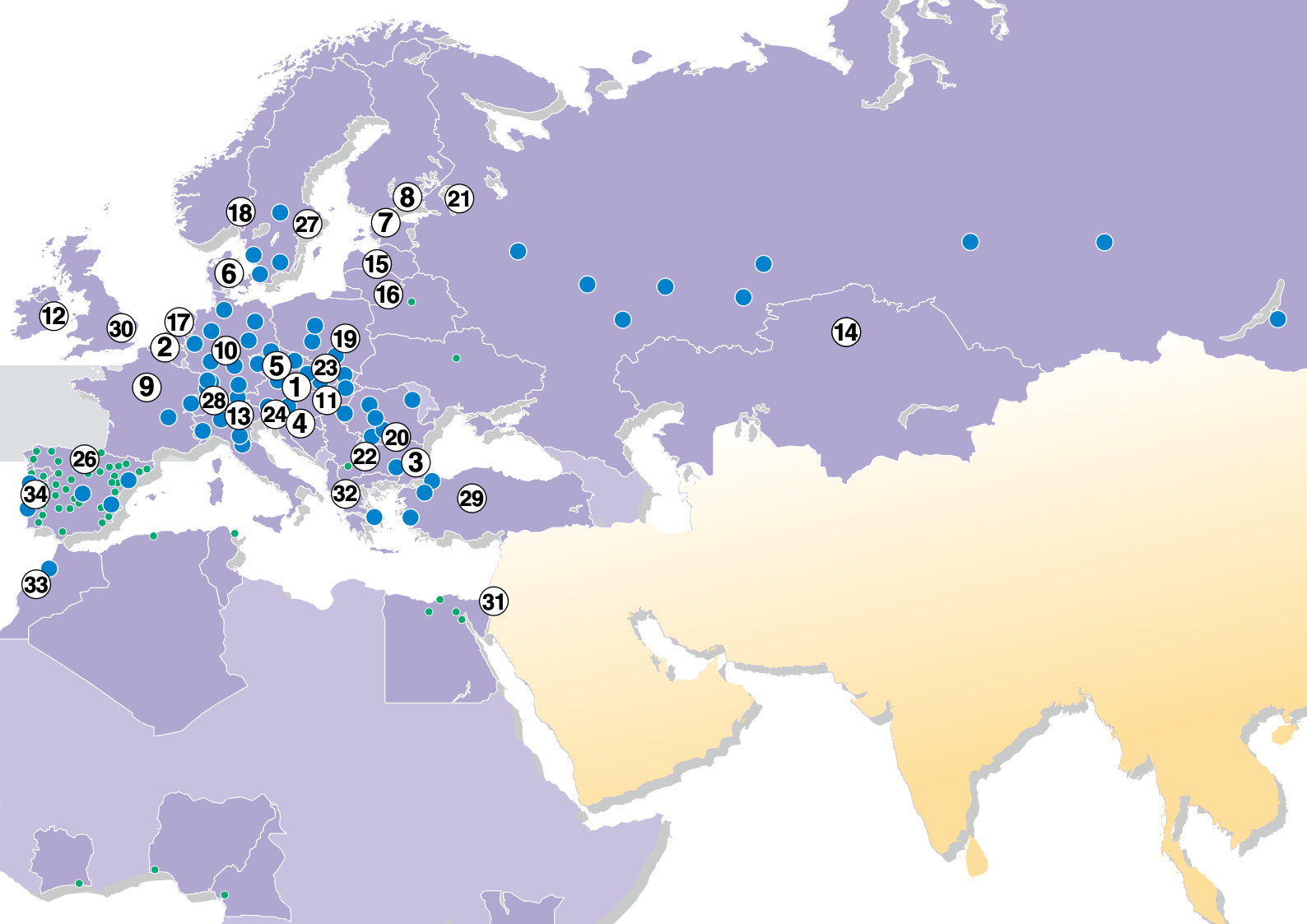
㉘ スイス Switzerland



㉙ トルコ Turkey







- 現地法人など
- 営業所
- 代理店

⑮ ラトビア Latvia



⑳ イギリス United Kingdom



㉒ セルビア Serbia



㉓ スロバキア Slovakia



㉔ スロベニア Slovenia



㉑ ロシア Russia



㉒ セルビア Serbia



㉓ スロバキア Slovakia (イタリア管轄下)

㉔ モロッコ Morocco (フランス管轄下)

㉕ ポルトガル Portugal (スペイン管轄下)

※国名はアルファベット順です。



グローバルネットワーク  
住所一覧



## アジア・オセアニア地区におけるサービス体制

SMCのアジア・オセアニア地区におけるサービス体制は、中国、香港、台湾の中華圏をはじめ、韓国、インド、ASEAN諸国、オーストラリア、ニュージーランドなど26の国と地域を網羅する現地子会社、14ヵ所の生産工場、そして220ヵ所を超える営業拠点があり、約8,000名が従事しています。SMCはアジア、オセアニアへ進出された日系企業のみならずへの万全なサービス体制の充実に努めています。

① オーストラリア  
Australia



② 中国 China



③ 香港 Hong Kong



④ インド India



⑤ インドネシア  
Indonesia



⑥ 韓国 Korea



⑦ マレーシア Malaysia



⑧ ニュージーランド  
New Zealand



⑨ シンガポール  
Singapore



⑩ 台湾 Taiwan



⑪ タイ Thailand



⑫ アラブ首長国連邦  
United Arab Emirates



⑬ ベトナム Vietnam



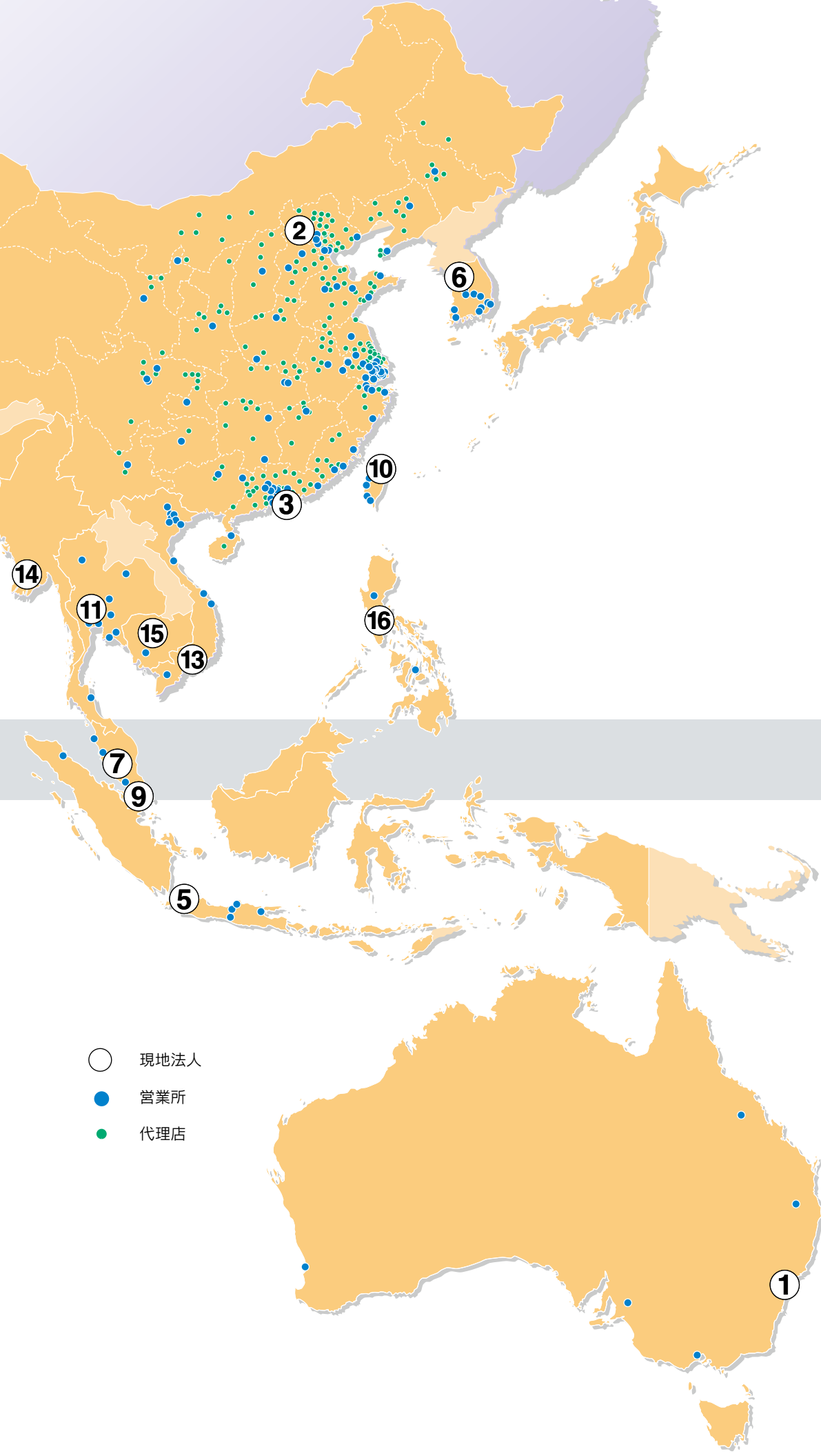
⑭ ミャンマー Myanmar

⑮ カンボジア Cambodia (シンガポール管轄下)

⑯ フィリピン Philippines (シンガポール管轄下)

※国名および地域名はアルファベット順です。

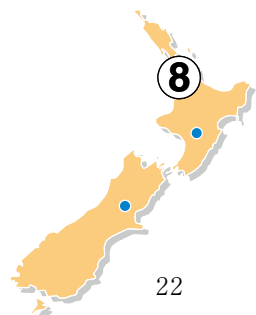




- 現地法人
- 営業所
- 代理店

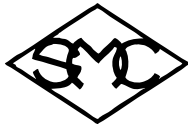


グローバルネットワーク  
住所一覧



# 会社沿革

1959 ▶ 焼結濾過体  
(フィルタ用焼結金属)  
の製造および販売を  
目的に東京都  
千代田区に焼結金属  
工業株式会社を設立



青戸工場完成

1961 ▶ 空気圧補助機器(エア3点  
セット)の製造・販売開始

1964 ▶ 自動制御機器製品の  
製造加工および販売を  
事業目的に追加

1967 ▶ SMCオーストラリアに  
資本参加



1968 ▶ 草加第一工場設置



1970 ▶ 駆動機器  
(エアシリンダ)の  
製造・販売開始

1971 ▶ 方向制御機器  
(直動形電磁弁)の  
製造・販売開始

1973 ▶ 草加第二工場設置



越谷工場完成

1974 ▶ SMCシンガポール設立

1977 ▶ SMCアメリカ設立



1978 ▶ 本社を東京都港区に移転

SMCイギリス設立



SMCドイツ設立



草加第一工場第二棟完成

1981 ▶ SMCイタリアに  
資本参加

1983 ▶ 筑波第一工場設置



1986 ▶ SMC株式会社  
社名変更



SMCシンガポール製造  
設立



1987 ▶ 東京証券取引所市場  
第二部に株式上場

1988 ▶ 筑波第二工場設置



1989 ▶ 東京証券取引所市場  
第一部銘柄に指定

1959

1970

1980





## 社名の由来

Sintered Metal (焼結金属) Company → SMC

SMCは、粉末冶金法による焼結金属濾過体で工業用フィルタのエレメントを製造したところからスタートしており、旧社名は「焼結金属工業株式会社」でした。しかし、焼結濾過体の売上比率の減少、株式上場の一環で企業イメージの一新を図ることを目的として、海外でのブランド名で使用していた「SMC」を国内・海外統一社名に採用、1986年4月1日に社名変更しました。

お客様からいただいた情報および要望をしっかりとめます。

その情報および要望を的確に製品にフィードバックし、製品を提供します。

その製品から新たな情報および要望を受けリファインします。

これら相互のコミュニケーション姿勢を3本のラインに表現しています。







## 企業の社会的責任を果たすためのCSR活動

SMCは、企業として果たすべき社会的責任(CSR)を認識し、お客様、お取引先、株主・投資家、従業員、地域社会などすべてのステークホルダーのみなさまから信頼され、必要とされる企業であることを目標とし、そのために、グループすべての役員・従業員が守るべき「SMCグループ行動規範」を定め実行しています。

## 製造部門の主な省エネ施策

SMCの工場における環境・省エネルギーの取組みがスタートしたのは1998年。環境管理の規格であるISO14001を導入し、組織的に活動を開始しました。主な活動項目として、製品アセスメント、省エネルギー、省資源、化学物質の削減、5Sなどがあり、全社レベルで活動を展開しています。



SMCは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



## 国際規格認証

### ヨーロッパ



CEマーキング UKCAMーキング 欧州Fガス規制

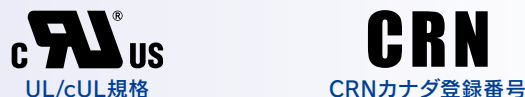


ATEX指令 RoHS指令

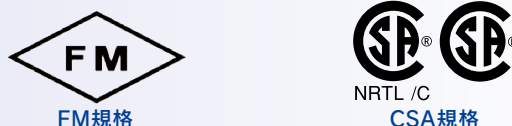


TR/CU関税同盟認証  
(ロシア・カザフスタン・ベラルーシ・アルメニア・キルギス)

### 北アメリカ



UL/cUL規格 CRNカナダ登録番号



FM規格 NRTL /C CSA規格

### アジア



中国強制認証制度 (CCC) KCマーク

# SMCのSDGsへの取組み

## SDGsとは

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で、「国連持続可能な開発サミット」において2030年までに世界が達成すべき目標として掲げられました。環境、人権、産業の発展などの分野の17のゴールと、その達成のための169のターゲットで構成されています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SMCの取組み

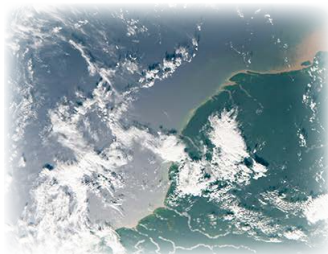
### TARGET 01

人権の尊重・ダイバーシティの推進・職場の安全安心確保



### TARGET 02

気候変動・環境課題への対応



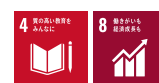
### TARGET 03

グローバルな製品の安定供給



### TARGET 04

人材の育成・自動制御技術の普及





# 会社概要



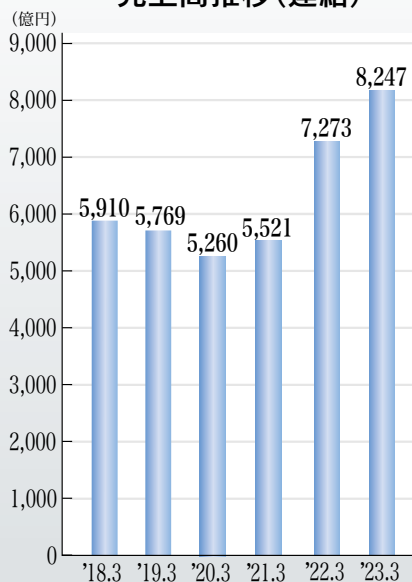
商号	SMC株式会社
本社	〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14番1号 秋葉原UDX15階
	TEL. 03-5207-8271 (代) FAX. 03-5298-5361 <a href="https://www.smcworld.com">https://www.smcworld.com</a>
設立年月日	1959 (昭和34) 年4月27日
代表取締役社長	高田 芳樹
事業内容	1. 自動制御機器製品の製造加工および販売 2. 焼結濾過体および各種濾過装置の製造 および販売
発行済株式数	67,369,359株
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
資本金	610億円
売上高	8,247億円 (連結)*
当期純利益	2,246億円 (連結)*
従業員数	22,988人 (連結)*
自己資本比率	88.1%*
格付	AA[R&I (株式会社格付投資情報センター)]*

※2023年3月末現在

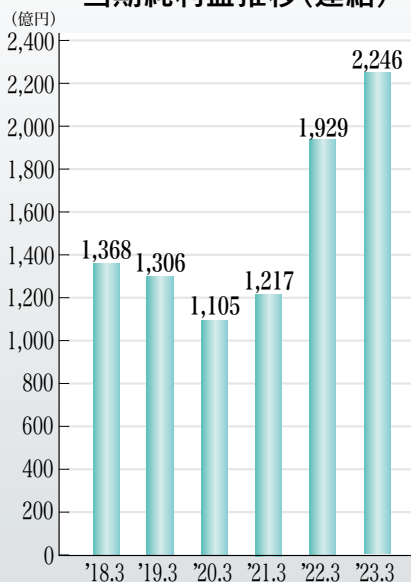


会社案内動画

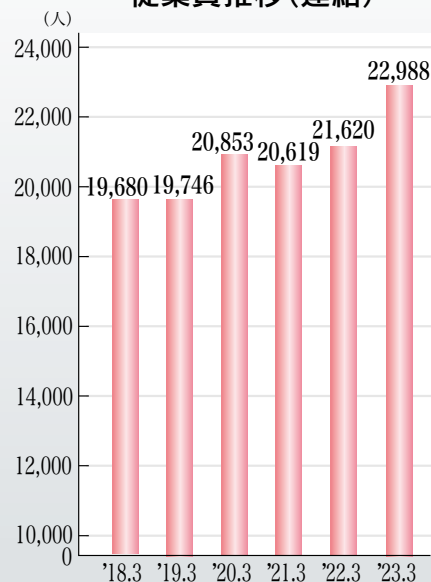
売上高推移(連結)



当期純利益推移(連結)



従業員推移(連結)



**SMC株式会社**

本社 / 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 15F  
TEL.03-5207-8271 FAX.03-5298-5361  
<https://www.smcworld.com>